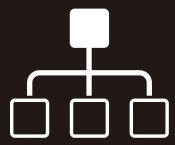


# ITマネージメント

製品ガイド



**LANTRONIX™**  
CONNECT SMART. DO MORE.



# IT機器をリモートで一括管理し、 ITマネージメント

## コンソールサーバー

### 高性能モジュール式コンソールマネージャー

### LANTRONIX™ SLC™ 8000

8ポートから最大48ポートまで、必要に応じてポート数を増減できるモジュール方式を採用。  
IT機器へのセキュアなリモートアクセスを実現し、メンテナンスコストおよび時間を節約します。

- ダウンタイム削減と生産性の向上  
どこからでも必要な時にIT機器にアクセス、管理、モニタリング、トラブルシューティング
- 必要なポート数を追加・交換可能なモジュール式デザイン  
8/16/32/48ポートのRS-232 (RJ45) または 16/32/48ポートUSB
- 二重10/100/1000 Base-T または 二重SFP (光ファイバー)
- 強固なセキュリティによるユーザー認証&データ暗号化
- 単一/二重AC または 二重DC電源
- 内蔵アナログモデム (オプション) または USBモデムサポート
- フロントパネルキーパッド&LCDディスプレイで簡単操作
- ソフトウェア選択RS-232ピンアサイン



**MODULAR**  
必要なポート数 (8~48) の増減および電源の二重化

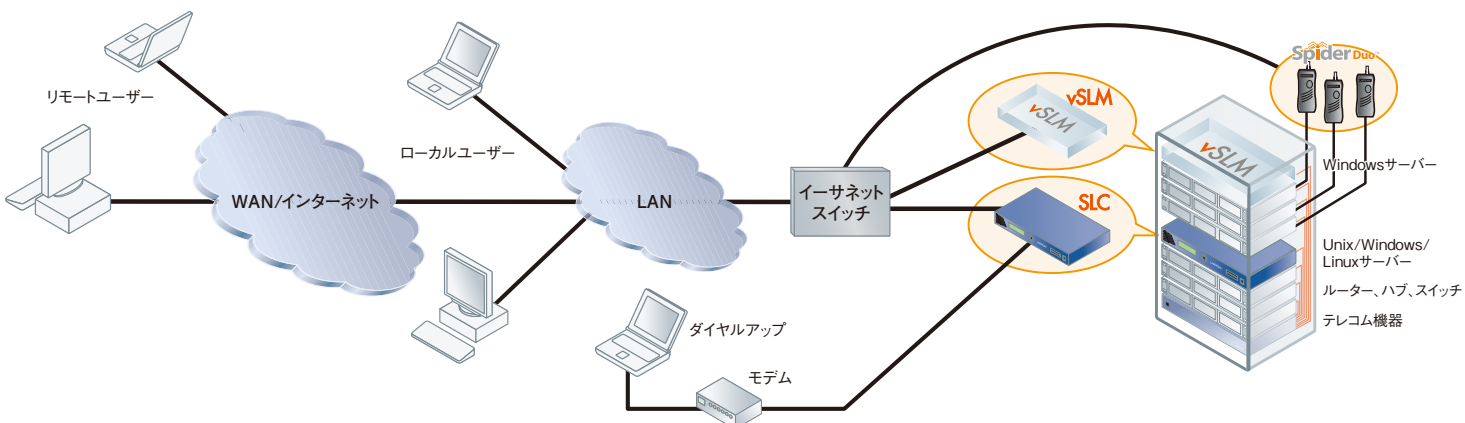


**MANAGE**  
いつでも、どこからでもアクセス (インバウンド/アウトバウンド)



**SECURE**  
強化されたセキュリティ機能でIT機器を保護・管理

### ■ データセンターのリモート保守管理



# メンテナンス効率を向上

## 本社にしながら、支店のコンソールや電源を保守・管理

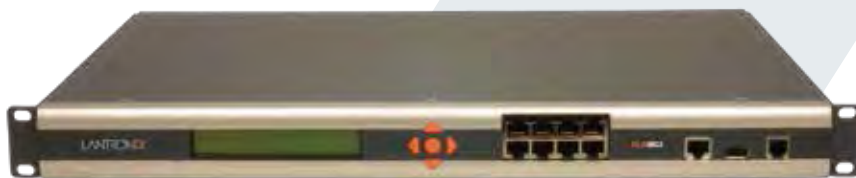
### リモートブランチオフィスマネージャー

LANTRONIX™ SLB™

SLBは、19インチラックの1UIに収納できる省スペースのブランチオフィスマネージャー。本社などの管理拠点から、リモートでIT管理者不在の支社・支店・キャンパスなどにある各種IT機器のコンソールへのアクセスと電源(ON/OFF/再起動)を管理する機能を搭載した一体型製品です。

- 支社・支店・営業所・キャンパスなどリモートブランチオフィス環境に適したコンパクトでハイブリッドな設計
- セキュアなコンソール管理(8シリアルポート)、リモート電源管理(8スイッチングACアウトレット)、二重化用の2つのACインレット
- 第一の電源が切れた場合、第二の電源ソースに電源を自動切り替え
- ACアウトレットごとの電流計測
- セキュリティ認証: SSH v1、v2、パブリックキー  
SSL v3、TLS v1  
パケットフィルタリング(ファイアーウォール)  
リモートユーザー認証(LADP、Active Directory、NIS、RADIUS、Kerberos、TACACS+)
- SLM/vSLM管理プラットフォームとの同時使用で、一拠点からの集中管理を実現
- フロントパネルキーパッド/LCDディスプレイで簡単操作

前面



背面

100~120 VAC



200~240 VAC



## PC/サーバーのキーボード・マウスをリモート操作

### リモート接続KVMソリューション

LANTRONIX™ Spider Duo™

SpiderDuoは、ネットワーク経由でPCのキーボード、マウス操作を可能にし、リモートでPCベースのさまざまな機器を操作できるソリューションです。サーバー/PCへの安全で、BIOSレベルの接続を実現します。

- コンパクトでサーバーラック内に自由な配置が可能
- リモートでのサーバー/PCの保守管理を実現
- バーチャルメディア機能により、リモートでファイル転送、パッチのインストール、ソフトウェアのバージョンアップが可能
- リモートアクセスおよびローカルアクセスのサポート
- 別売のPCUにより、リモートでの電源制御が可能



Spider Duo™

電源コントロールユニット(PCU)  
※オプション

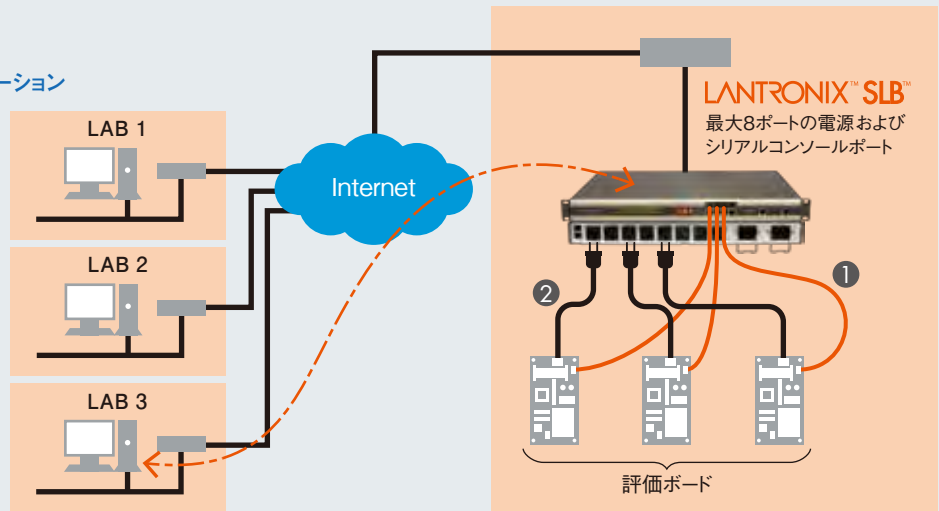
# SLB/SLC 8000のアプリケーション事例

## ■ リモートデバッグソリューション

ローカル拠点にいるエンジニアがリモートで  
拠点のデバッグボードへアクセスするソリューション

- 1 デバッグボード(評価ボード)のシリアルコンソールをSLBへ接続
- 2 デバッグボードの電源をSLBより供給  
この構成にてデバッグボードへのシリアルアクセス、電源制御をリモートで実現

- ・開発者は遠隔地より対象のボードへコンソール接続を行い、開発・デバッグを実施
- ・電源の供給もコントロール可能



※SLC 8000には、電源管理機能がありません。

## ■ 主な仕様

	LANTRONIX™ SLC™ 8000	LANTRONIX™ SLB™
ハードウェア		
インターフェース	10/100/1000 Base-T x2 または SFPスロット x2(1Gファイバー用)	10/100 Base-T
シリアルポート	8、16、24、32、40、48のRS-232 (RJ-45)、16、32、48のUSB 16ポート単位で増設可能。RS-232とUSB混在可能	8シリアルポート RJ45コネクタ (300~230、400 bps)
USB	2.0 High Speed/Full Speed/Low Speed	1.2 or 2.0(Full Speed)
モデム	内蔵モデム+USBモデムサポート	内蔵モデム+USBモデムサポート
SDカード	SD/SDHC	—
動作温度・湿度	0~50℃、30~90% (結露なきこと)	0~50℃、10~90% (結露なきこと)
保管温度・湿度	-20~80℃、10~90% (結露なきこと)	-20~70℃、10~90% (結露なきこと)
DTE/DCE切り替え	最大48ポート	—
電源アウトレット	—	8アウトレット
電源インレット	100~240 VAC、50~60 Hz(単一/二重)または -20~-72 VDC(二重)	100~120 VACまたは200~240 VAC、50~60 Hz
消費電力	最大30 W	最大30 W
セキュリティ認証		
SSH support (version)	v1、v2、パブリックキー	v1、v2、パブリックキー
SSL	SSL v3、TLS v1/v1.1/v1.2	SSL v3、TLS v1
パケットフィルター	サポート(ファイアーウォール)	サポート(ファイアーウォール)
ユーザー管理	ポートごとのユーザー認証	ポートごとのユーザー認証
リモート認証	LDAP、RADIUS、Kerberos、TACACS+、Active Directory、NIS	LDAP、RADIUS、Kerberos、TACACS+、Active Directory、NIS
デバイスポートアクセス		
デバイスポートタイプ	ソフトウェアで設定可能(DTE/DCE)	DTE
同時接続	サポート(Telnet、SSHセッション)	サポート(Telnet、SSHセッション)
データキャプチャーおよび通知機能		
ポートバッファ	256 KB/ポート	256 KB/ポート
ログ機能	内部メモリー、USBデバイス、SDカード、Syslogサーバー、 NFSサーバーへのポートログおよびシステムズイベントログ	内部メモリー、USBデバイス、NFSサーバーへの ポートログおよびシステムズイベントログ
通知	E-mail、SNMPトラップ、Syslogでイベント通知	E-mailでイベント通知
マネージメント		
設定	Web Manager/コマンドラインインターフェース	Web Manager/コマンドラインインターフェース
コマンドラインインターフェース	Telnet、SSH、Web Telnet/SSH or ダイレクトシリアル	Telnet、SSH、Web Telnet/SSH or ダイレクトシリアル
SNMP	v1、v2、v3 カスタムMIB	v1、v2、v3 カスタムMIB

Lantronixは、Lantronix, Inc.の日本およびその他の国における登録商標です。SpiderDuo、SLB、SLM、vSLM、SLC、SLPは、Lantronix, Inc.の商標です。

**LANTRONIX™**  
CONNECT SMART. DO MORE.

**日本ラントロニクス株式会社**

〒105-6009 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー9F  
Tel. 050-1354-6201

<http://www.lantronix.jp/>



■ 販売代理店

**株式会社 エー・ディ・ティ**

本社 〒160-0011 東京都新宿区若葉1-5-15 竹村ビル2F  
Tel. 03-5361-6680 Fax. 03-5361-6683

大阪営業所 〒541-0059 大阪市中央区博労町1-7-7 中央博労町ビル402  
Tel. 06-6267-8721 Fax. 06-6267-8723

<http://www.adt.co.jp/> E-mail: [info@adt.co.jp](mailto:info@adt.co.jp)